



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月14日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ギフトエ  
コード番号 4449 URL <https://giftee.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 太田 睦  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 藤田 良和 (TEL) 03-6303-9318  
配当支払開始予定日 ー  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績 (2024年1月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	6,860	29.4	1,776	11.0	1,385	9.7	1,297	2.9	697	61.0
2023年12月期第3四半期	5,303	56.5	1,600	135.5	1,263	259.5	1,260	259.1	432	159.9

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 669百万円( 63.3%) 2023年12月期第3四半期 410百万円( 41.5%)

※ EBITDA=営業利益+のれん償却額+減価償却費+株式報酬費用+利息費用

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	23.70	21.71
2023年12月期第3四半期	14.83	13.56

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	28,769	9,068	30.2
2023年12月期	22,164	8,305	36.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 8,694百万円 2023年12月期 7,972百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2024年12月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2024年12月期(予想)	ー	ー	ー	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※ 2024年12月期の配当予想につきましては、本日(2024年11月14日)公表の「配当方針の変更及び配当予想の修正(初配)に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	9,109	26.0	2,280	31.9	1,702	34.3	1,618	30.6	ー	ー

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 親会社株主に帰属する当期純利益については、現時点では精緻化が困難であることから、具体的な予想数値の開示は行っていません。詳細は、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

期中における連結範囲の重要な変更に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	29,471,602株	2023年12月期	29,399,302株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	200株	2023年12月期	200株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	29,425,065株	2023年12月期3Q	29,202,018株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、スマートフォン等のオンライン上で送付・使用することができるeギフトの生成・流通・販売を行っております。個人・法人・自治体等の間におけるオンラインでのコミュニケーション機会は年々増加の傾向にあり、オンラインコミュニケーションのツールとしてのeギフトの需要が拡大しております。

このような環境の中、当社グループは「eギフトを軸として、人、企業、街の間に、さまざまな縁を育むサービスを提供する」というビジョンの下、個人向けの『giftee』サービス、法人向けの『giftee for Business』サービス、eギフトの生成システムを提供する『eGift System』サービス、および主に自治体向けに地域通貨等の電子化のソリューションを提供する『地域通貨』サービスの4つのサービスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間における、各サービスの経営成績は次のとおりであります。

『giftee』サービスでは、個人の需要の着実な獲得により、会員数は227万人（前年同期比18万人増）となりました。

『giftee for Business』サービスでは、eギフトをマーケティング等に利用する法人に加えて補助金や支援金の配付手段として活用する自治体による利用が増加したことにより、利用企業・自治体（DP）数は1,736社（前年同期比205社増）、実施案件数11,703件（前年同期比1,778件増）となりました。

『eGift System』サービスでは、幅広い業界において利用が増加しております。特にgiftee for Businessサービスにおいて自治体の子育て支援策における利用が進んでいる背景から、子育てに係るサービスを提供している法人が増加し、利用企業（CP）数は334社（前年同期比37社増）となりました。

『地域通貨』サービス売上は、前年上期に全国旅行支援に係る売上を計上した影響から、前年同期比で減少いたしましたが、全国旅行支援に係る影響を除くと前年同期比で増加しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,860百万円（前年同期比29.4%増）、売上総利益は5,209百万円（前年同期比19.2%増）、営業利益は1,385百万円（前年同期比9.7%増）、経常利益は1,297百万円（前年同期比2.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は697百万円（前年同期比61.0%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における経営成績の詳細は次のとおりであります。

#### (売上高)

当第3四半期連結累計期間における売上高は6,860百万円（前年同期比29.4%増）となりました。これは、主に『giftee for Business』サービスの売上が伸長したことによるものです。

#### (売上原価、売上総利益)

当第3四半期連結累計期間における売上原価は1,650百万円（前年同期比77.0%増）となりました。これは、主に『eGift System』の導入企業増加に伴う売上高拡大により保守原価、減価償却費が増加したことによるものです。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上総利益は5,209百万円（前年同期比19.2%増）となりました。

#### (販売費及び一般管理費、営業利益)

当第3四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は3,823百万円（前年同期比23.1%増）となりました。これは、主に事業拡大に伴い積極的に採用した人材に係る人件費の増加、サーバー費用等の支払手数料の増加によるものです。その結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は1,385百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

#### (営業外収益、営業外費用、経常利益)

当第3四半期連結累計期間における営業外収益は26百万円となりました。これは、主に為替差益15百万円によるものです。また、営業外費用は115百万円となりました。これは、主に持分法による投資損失70百万円、投資事業組合運用損30百万円によるものです。この結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は1,297百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

(特別利益、特別損失、税金等調整前四半期純利益)

当第3四半期連結累計期間における特別利益は13百万円となりました。これは、新株予約権戻入益13百万円を計上したためです。この結果、税金等調整前四半期純利益は1,310百万円(前年同期比37.9%増)となりました。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

当第3四半期連結累計期間における法人税、住民税及び事業税544百万円、法人税等調整額68百万円を計上した結果、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は697百万円(前年同期比61.0%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は28,769百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,604百万円増加いたしました。流動資産は21,997百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金12,914百万円、受取手形、売掛金及び契約資産7,601百万円であります。固定資産は6,771百万円となりました。主な内訳は、投資有価証券3,965百万円、のれん1,433百万円、ソフトウェア461百万円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は19,700百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,841百万円増加いたしました。流動負債は10,647百万円となりました。主な内訳は、短期借入金5,000百万円、預り金2,324百万円、支払手形及び買掛金2,244百万円であります。固定負債は9,053百万円となりました。主な内訳は、転換社債型新株予約権付社債7,007百万円、長期借入金1,869百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は9,068百万円となり、前連結会計年度末に比べ763百万円増加いたしました。これは主に、新株予約権が41百万円増加、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が697百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日付で公表いたしました配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2024年11月14日)公表の「配当方針の変更及び配当予想の修正(初配)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,099	12,914
受取手形、売掛金及び契約資産	8,088	7,601
棚卸資産	118	131
その他	2,208	1,362
貸倒引当金	△21	△11
流動資産合計	15,493	21,997
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	167	157
工具、器具及び備品（純額）	37	34
有形固定資産合計	204	191
無形固定資産		
ソフトウェア	439	461
ソフトウェア仮勘定	113	163
商標権	320	288
のれん	1,608	1,433
その他	0	0
無形固定資産合計	2,482	2,347
投資その他の資産		
投資有価証券	3,620	3,965
敷金及び保証金	211	195
繰延税金資産	149	68
その他	2	2
投資その他の資産合計	3,983	4,232
固定資産合計	6,670	6,771
資産合計	22,164	28,769

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,802	2,244
短期借入金	—	5,000
1年内返済予定の長期借入金	157	162
未払金	447	192
未払費用	175	180
未払法人税等	452	321
契約負債	129	114
預り金	2,394	2,324
その他	102	106
流動負債合計	5,662	10,647
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	7,010	7,007
長期借入金	991	1,869
資産除去債務	71	72
繰延税金負債	107	96
その他	14	6
固定負債合計	8,196	9,053
負債合計	13,858	19,700
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,207	3,232
資本剰余金	3,194	3,219
利益剰余金	1,519	2,216
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,919	8,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78	80
為替換算調整勘定	△25	△54
その他の包括利益累計額合計	53	26
新株予約権	332	374
純資産合計	8,305	9,068
負債純資産合計	22,164	28,769

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	5,303	6,860
売上原価	932	1,650
売上総利益	4,370	5,209
販売費及び一般管理費	3,106	3,823
営業利益	1,263	1,385
営業外収益		
受取利息	3	6
為替差益	19	15
その他	7	4
営業外収益合計	30	26
営業外費用		
支払利息	6	14
持分法による投資損失	—	70
投資事業組合運用損	27	30
その他	0	0
営業外費用合計	34	115
経常利益	1,260	1,297
特別利益		
新株予約権戻入益	19	13
特別利益合計	19	13
特別損失		
投資有価証券評価損	329	—
特別損失合計	329	—
税金等調整前四半期純利益	950	1,310
法人税、住民税及び事業税	481	544
法人税等調整額	40	68
法人税等合計	521	613
四半期純利益	428	697
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	432	697



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	428	697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	1
為替換算調整勘定	10	△29
その他の包括利益合計	△18	△27
四半期包括利益	410	669
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	414	669
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、eギフトプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	120百万円	157百万円
のれん償却額	164 〃	175 〃